

田舎なの？

アダム バジル ビン アハマド カマル
経済学部 2年 マレーシア

私はマレーシアから来た留学生です。郊外にすんでいた私は田舎の暮らしにずっと憧れていました。郊外といってもマレーシアでは車があっちこっち走り回っていて本当に気に入りませんでした。確かに郊外よりも田舎の方が不便だとよく言われますが、田舎の平和な感じを一生一度でも味わいたいと思っていました。知っている人もいない場所で、自由に過ごしたいのです。

実は、和歌山に来たのは予想外のことでした。第3希望の大学に選ばれて、どれだけ惨めだったことか。最悪だと思っていました。滋賀に行ったらもっと面白いと思っていました。琵琶湖もあるし京都や奈良にも近いからです。和歌山といえば、みかんしか思いつきませんでした。そして、10月に来日して和歌山にきました。

和歌山について時、「涼しくて心を癒してくれそうな地域だ」と思いました。空港から乗った電車から地平線が見えました。この景色の美しさになんとか懐かしさを感じ、感動しました。



風が顔に当たり、目の前には広大な農地が広がっている。新居に向かう車の中で、「この和歌山は本当に地方なのだろうか」と思いました。マレーシアの日本語学校時代の先生が和歌山は地方だと言っていました。その言葉とは全く逆でした。高層ビルはありませんが、都市と呼んでもいいくらい十分な建物。和歌山のような地域は、他の国の地域と違って「田舎」とは言えないと思います。予想以上の施設の多さと、ショッピングモールの存在が都市であることの証明になっています。日本では和歌山は都市ではありませんが、マレーシアでは和歌山は十分小さな都市と言えます。

和歌山に来てからもうすぐ1年になります。日本にいても、なぜか自分の国のように感じます。和歌山の人々は、私が思っていた通り、とても愛想がよくて親切です。そのため、私は問題なく人々に溶け込むことができました、和歌山は田舎とされていますが、大阪に行かなくても高級な食べ物や服が手に入ります。ベストの商品ではありませんが、私はここ和歌山で提供されるものに満足しています。鉄道システムやバスシステムなどは、日本語と英語の両方で書かれていますので、とても使いやすく、外国人にも親切です。これらのおかげで和歌山にきて最初の2週間は、本当に助かりました。



和歌山での滞在期間が長くなるほど、和歌山に住んでいることを実感することができました。和歌山県が田舎だといってもマレーシアの田舎よりずっと便利だと思います。和歌山は自然に恵まれて社会に見守られています。写真のような景色はほかにないと思いますので、このような景色を見られるのは本当にありがたいものです。

大阪にいますとおそらく見落としとしてしまいがちな自然の豊かさ、人との出会いが和歌山にはたくさんあり、そういった自然や出会いに感謝します。ここにはたくさんの未発見のところがまだあるので冒険の価値があります。唯一の難点は、これらの場所に行くには車で行かなければならないことです。しかし、それだけの価値はあります。

つまり、私が言いたいのは、思い通りにはいかなかったけれど想像以上に良いものを得られたということです。私にとって、和歌山にいることは幸せなことです。そしてまだ行ったことのない場所があるので、そこに行くのを楽しみにしています。

Is it really the countryside?

ADAM BAZIL BIN AHMAD KAMAL

Faculty of Economics / Malaysia

As someone who has always admired the life of the countryside, I was looking forward to getting into the University that I have chosen. Though I did not get into the University that I had chosen, I was still fortunate enough to get into Wakayama University. Since I have never heard of the Wakayama prefecture, I was both intrigued and reluctant because I did not know what kind of city Wakayama prefecture was going to be. But ever since I came to Wakayama, the experience was even better than I expected. No busy traffic lights like those in Kuala Lumpur, Malaysia. Just peace and quiet, just like I always wanted. Even though it is technically a countryside in the eyes of Japanese people, the fact that it is very resourceful and has a city like parts such as Wakayama city. It has shown that this is the true countryside that I have been wanting all along and I have finally have it in the grasp of my hand. And I am very grateful for the chance to be here.

Adakah ia betul-betul kampung?

ADAM BAZIL BIN AHMAD KAMAL

Fakulti Ekonomi / Malaysia

Saya sebagai orang yang telah duduk di kawasan pinggir bandar dan bandar seumur hidup saya, saya sangatlah berminat dengan kehidupan di kampung. Bukan bererti kampung yang berdekatan hutan itu, tetapi kampung yang berdekatan dengan sesebuah bandar tetapi tidak terlalu dalam di pendalaman. Jadi, apabila diberi peluang untuk memilih tempat Universiti, saya memilih kawasan yang serba kampung di Jepun. Cikgu Jepun saya pernah beritahu saya bahawa kampung Jepun lebih maju dari kampung di Malaysia. Jadi saya tidak risau akan kekurangan bekalan, hiburan dan sebagainya. Selama hampir setahun saya berada di Jepun, saya merasakan bahawa kampung Jepun and Malaysia ada banyak perasamaan dari segi perasaan ketenangan itu. Bezanya hanyalah tradisi dan budaya dan kemajuan sahaja. Ketika berada di Wakayama, saya pelajari bahawa kita sepatutnya bersyukur dengan perkara yang ada di depan mata dan bukan perkara yang tidak boleh dicapai.